

2022年6月期 第2四半期 決算説明会

2022年2月22日

進化する明日へ Continue thinking

I-O DATA

株式会社 アイ・オー・データ機器

設立	1976年1月10日
代表者	代表取締役会長 細野昭雄 代表取締役社長 濱田尚則
本社所在地	石川県金沢市
資本金	35億8,807万円
年商	566億円 (2021年6月期 連結)
従業員数	557名 (2021年12月末時点 連結)
事業内容	PC・家電・スマートデバイス周辺機器の製造・販売
事業所	東京、大阪、札幌、仙台、名古屋、広島、福岡
子会社	【台湾】国際艾歐資訊股份有限公司 【香港】艾歐資訊香港有限公司 【USA】I-O DATA America, Inc. 【ベトナム】I-O DATA Vietnam Co., Ltd. 【日本】ITGマーケティング株式会社 【日本】株式会社エステイトレード
関連会社	【シンガポール】I-O & YT Pte. Ltd. 【日本】クリエイティブ・メディア株式会社
上場市場	6916 東京証券取引所第一部

2022年6月期 第2四半期 損益計算書

(単位：百万円)

	2021年6月期 第2四半期累計金額 (構成比)		2022年6月期 第2四半期累計金額 (構成比)		前年同期比較 増減額 (増減率)		主な増減要因
売上高	27,888		28,283		395	(1.4%)	・行動制限や巣籠もり需要の一巡により個人市場は落ち込むものの、デジタル化の加速等から法人市場に持ち直しが見られ、官製需要による機会も生じている。
売上総利益	4,808	(17.2%)	3,615	(12.7%)	▲1,193	(▲24.8%)	・半導体等、部品価格の高騰や為替影響による原価の上昇 ・調達難に備えた在庫確保が、当社会計にて在庫月数に応じ算定する棚卸資産評価損の増加（原価上昇）を招く
販売費及び一般管理費	4,176	(15.0%)	3,907	(13.8%)	▲269	(▲6.4%)	・収益認識に関する会計基準適用の影響 ・活動制限等による諸経費の減少 等
営業利益	632	(2.3%)	▲291	(▲1.0%)	▲923	(-)	
営業外収益	327		364		37	(11.3%)	・為替差益（前期246→当期225）
営業外費用	65		7		▲58	(▲89.2%)	
経常利益	894	(3.2%)	65	(0.2%)	▲829	(▲92.7%)	
特別利益/特別損失	-		75		75		
法人税等合計	243	(0.9%)	37	(0.1%)	▲206	(▲84.8%)	
非支配株主に帰属する 四半期純利益	12		27		15	(125.0%)	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	638	(2.3%)	76	(0.2%)	▲562	(▲88.1%)	

期中平均為替レート (USD)

105.35円

111.94円

※2022年6月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用していますので、前年対比は参考値です。

損益計算書 6 四半期推移

I-O DATA

(単位：百万円)

	2021年6月期				2022年6月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
売上高	12,594	15,293	15,687	13,058	12,702	15,581
売上総利益 (粗利率)	2,406 (19.1%)	2,402 (15.7%)	2,834 (18.1%)	2,210 (16.9%)	1,558 (12.2%)	2,057 (13.2%)
販売費及び一般管理費 (販管比率)	1,988 (15.8%)	2,187 (14.3%)	2,225 (14.2%)	2,113 (16.2%)	1,843 (14.5%)	2,064 (13.2%)
営業利益 (利益率)	417 (3.3%)	215 (1.4%)	609 (3.9%)	97 (0.7%)	▲285 (▲2.2%)	▲7 (0.0%)
営業外収益	114	213	328	▲13	195	169
営業外費用	35	30	39	26	2	5
経常利益 (利益率)	496 (3.9%)	397 (2.6%)	898 (5.7%)	58 (0.4%)	▲92 (▲0.7%)	157 (1.0%)
特別利益／損失	0	0	0	0	0	75
法人税等合計	134	108	195	10	▲50	87
非支配株主に帰属する 四半期純利益	9	2	6	5	13	14
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (利益率)	351 (2.8%)	287 (1.9%)	697 (4.4%)	44 (0.3%)	▲54 (▲0.4%)	130 (0.8%)

※ 在庫評価損計上額の期中増減
(+：原価の増加(粗利の減少))

[期末総在庫金額(億円)]

期中平均為替レート(USD)

+84

+127

+57

+235

+585

+102

[134]

[136]

[129]

[154]

[189]

[181]

106.22円

104.51円

105.90円

109.49円

110.10円

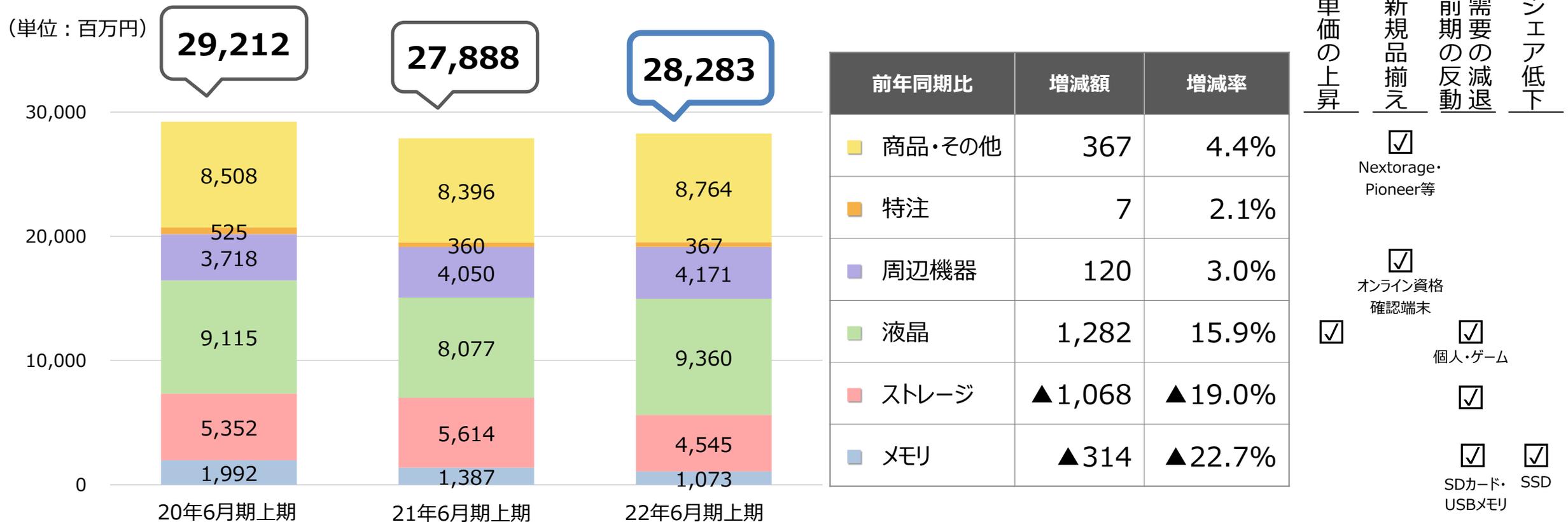
113.71円

※2022年6月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しています。

2022年6月期 第2四半期 部門別売上高

行動制限の影響や巣籠もり需要の一巡等から「ストレージ」、「メモリ」部門は大幅な減収

原価の高騰から段階的に値上げを進めた「液晶」部門、取扱いブランド増加による「商品・その他」部門等が増収



※2022年6月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用していますので、前年対比は参考値です。

2022年6月期 第2四半期 貸借対照表

(単位：百万円)

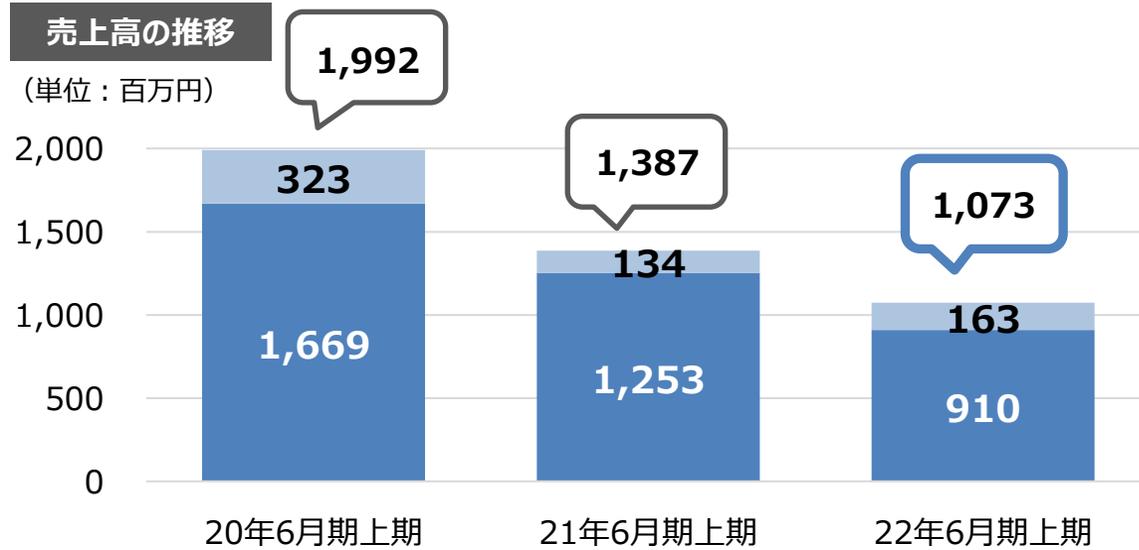
	2021年6月期 第2四半期末①	2021年6月期 期末②	2022年6月期 第2四半期末③	比較 (③-①)	比較 (③-②)	主な増減理由 (前期末比③-②)
流動資産	33,696	32,595	40,408	6,712	7,813	
現金及び預金	6,122	6,181	7,910	1,788	1,729	・主に短期借入による資金の増加
受取手形及び売掛金	12,595	9,529	13,034	439	3,505	・年末商戦期の需要増加を反映
たな卸資産	13,674	15,457	18,118	4,444	2,661	・不確かな需給環境の下、安定供給に備えた在庫の積み増し
その他の流動資産	1,302	1,427	1,344	42	▲83	
固定資産	10,419	10,193	10,067	▲352	▲126	
資産合計	44,115	42,789	50,476	6,361	7,687	
流動負債	14,798	12,841	20,808	6,010	7,967	
支払手形及び買掛金	9,374	8,809	9,481	107	672	
短期借入金	1,200	-	6,500	5,300	6,500	・運転資金の確保
その他の流動負債	4,223	4,031	4,825	602	794	
固定負債	1,000	893	801	▲199	▲92	
負債合計	15,799	13,735	21,609	5,810	7,874	
株主資本合計	27,863	28,255	28,004	141	▲251	
その他の包括利益累計額合計	276	611	654	378	43	
非支配株主持分	175	187	207	32	20	
純資産合計	28,316	29,053	28,866	550	▲187	
負債純資産合計	44,115	42,789	50,476	6,361	7,687	

部門別の概況

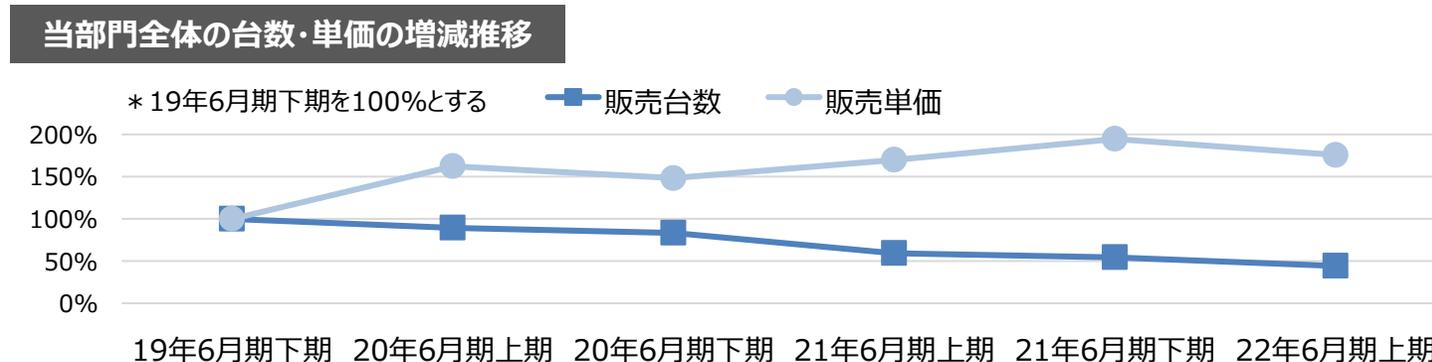
メモリモジュール : PC更新需要の終了以降、低位安定推移

フラッシュメモリ : SSDのシェア低下、量販店におけるSDカード・USBメモリの販売不振が響き減収

(メモ리카ード・USBメモリ・SSD)



	前年同期比	増減額	増減率
メモリモジュール		29	21.6%
フラッシュメモリ		▲343	▲27.3%



	前年同期比	増減率
販売台数		▲25.3%
販売単価		3.5%

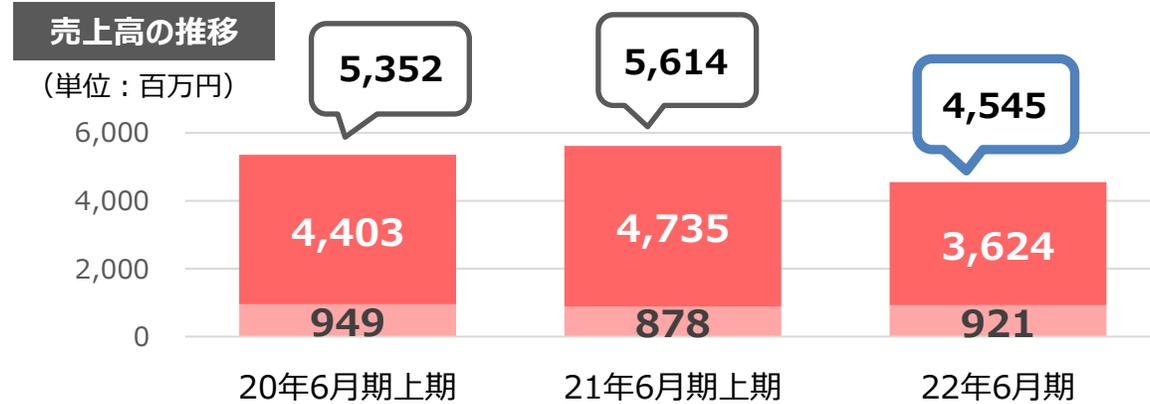
21年6月期上期と22年6月期上期の比較

※ 22年6月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用していますので、前年対比は参考値です。

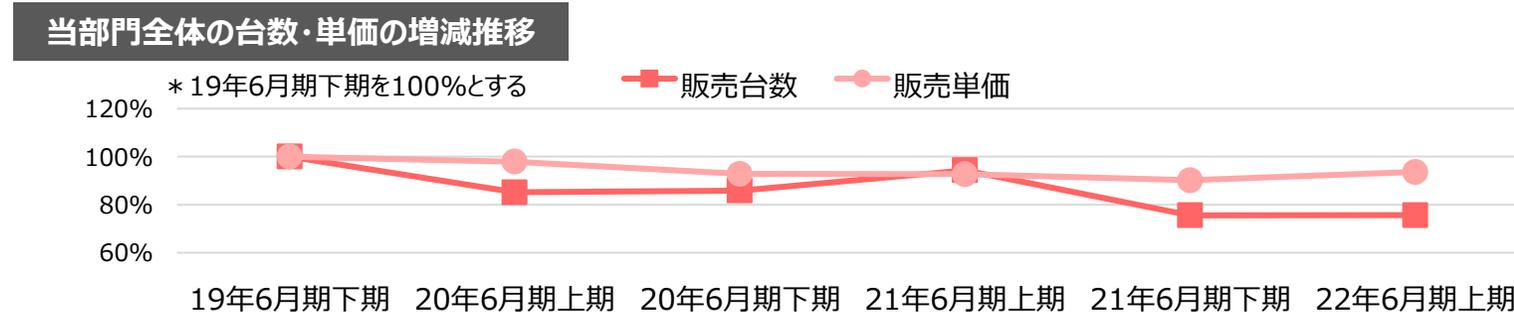
ストレージ部門

ハードディスク : 市場全般に伸び悩む

光ディスクドライブ : PC増設用モデル、音楽CDをスマホで楽しむ「CDレコ」共に堅調

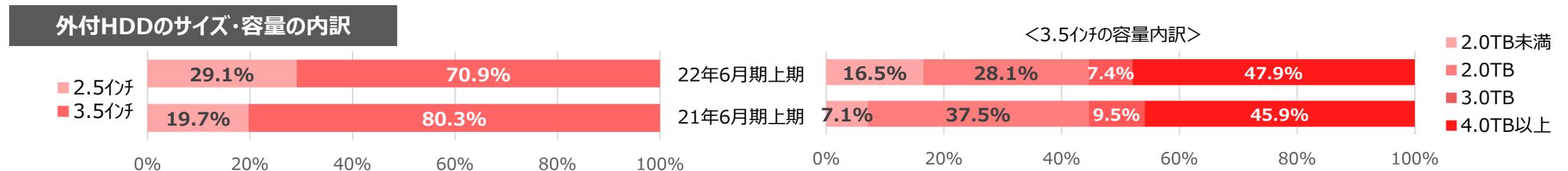


前年同期比	増減額	増減率
HDD	▲1,111	▲23.5%
DVD/BD	43	4.9%



前年同期比	増減率
販売台数	▲19.8%
販売単価	1.0%

21年6月期上期と22年6月期上期の比較

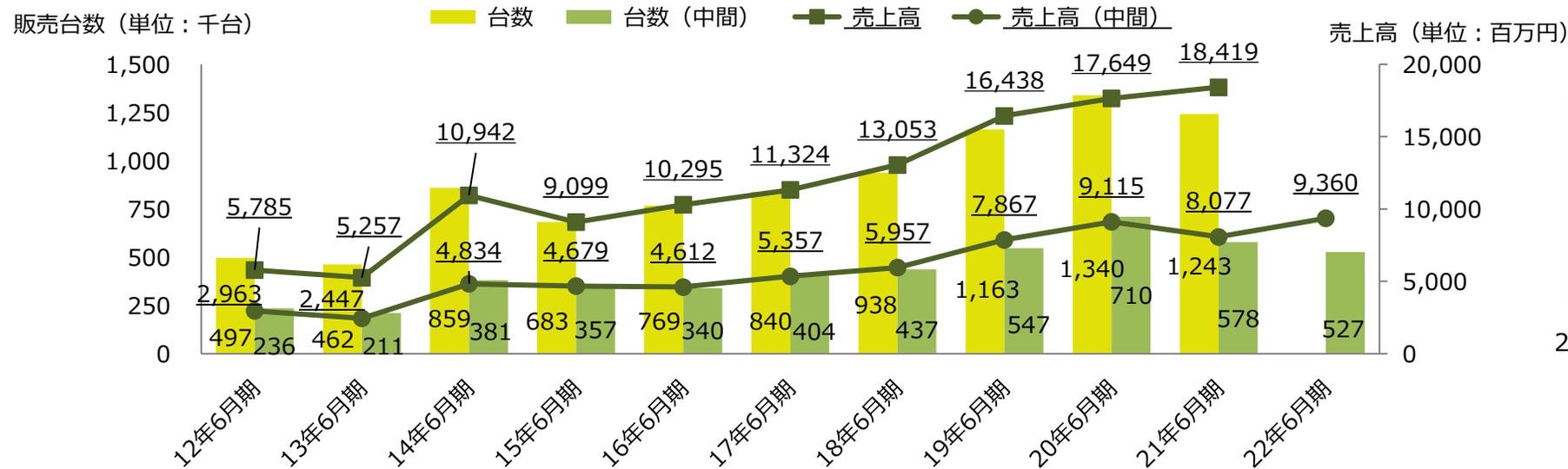


※ 22年6月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用していますので、前年対比は参考値です。

テレワークや巣ごもり需要が一巡し、個人向けモデルやゲーミングモニターの販売に反動が見られた他、学校向けの大型モニター導入案件も減少

パネルを始め部品価格の高騰に際し、段階的な値上を進めた結果、半期最高売上を更新

売上高・販売台数の推移



前年同期比	増減率
● 売上高	1,283
■ 台数	▲8.8%

21年6月期上期と22年6月期上期の比較

タイプ・サイズ別内訳 [販売台数]



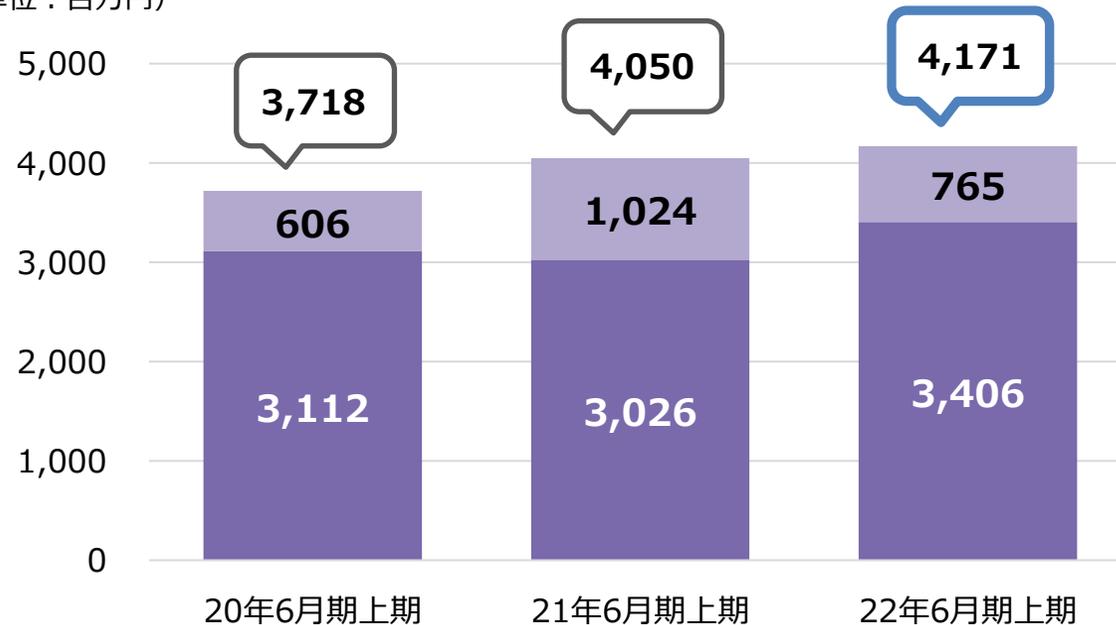
※ 22年6月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用していますので、前年対比は参考値です。

映像関連分野：Web会議用USBカメラやスピーカーフォン、ビデオキャプチャーの特需一巡

ネットワーク分野：2021年10月に稼働が始まった健康保険証の資格確認手続きオンライン化に対応する専用端末が増収を牽引

売上高の推移

(単位：百万円)



前年同期比	増減額	増減率
映像関連分野	▲259	▲25.3%
ネットワーク分野	380	12.6%

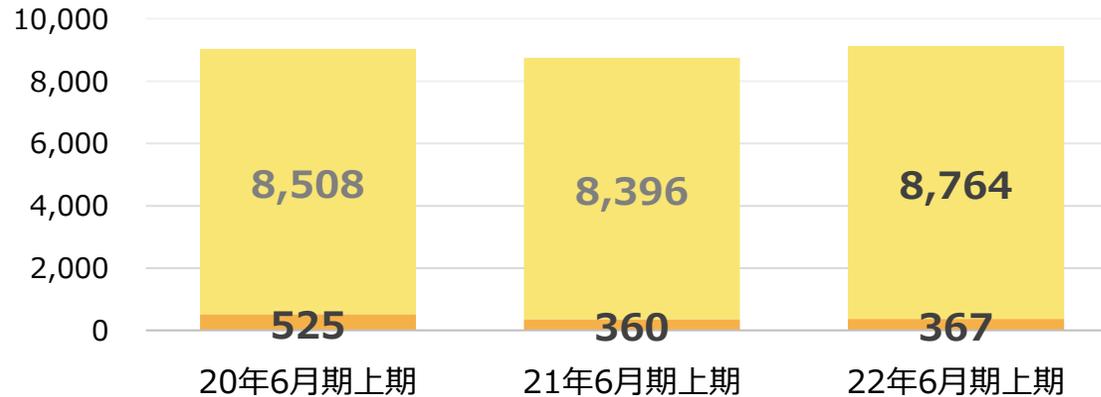
特注部門/商品およびその他部門

特注部門 : OEMおよび特注案件の受注は前年並み

商品およびその他部門 : Nextorage(株)との特約店契約の締結や(株)エステイトレードの子会社化を通じて
取扱いブランド拡充

売上高の推移

(単位: 百万円)



	前年同期比	増減額	増減率
■ 商品・その他		368	4.4%
■ 特注		7	1.9%

商品、その他

SAMSUNG
SSD, Galaxyオプション



※SSDは当社及び子会社ITGマーケティング(株)にて販売

WD
外付けハードディスク



Verbatim
ディスクメディア、フラッシュメモリ



Creative
スピーカー、音響



Nextorage
SSD、SDカード



Pioneer
Blu-rayドライブ



※当社及び子会社(株)エステイトレードにて販売

※ 22年6月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用していますので、前年対比は参考値です。

2022年6月期の業績見通し

2022年6月期 損益計算書（予想）

（単位：百万円）

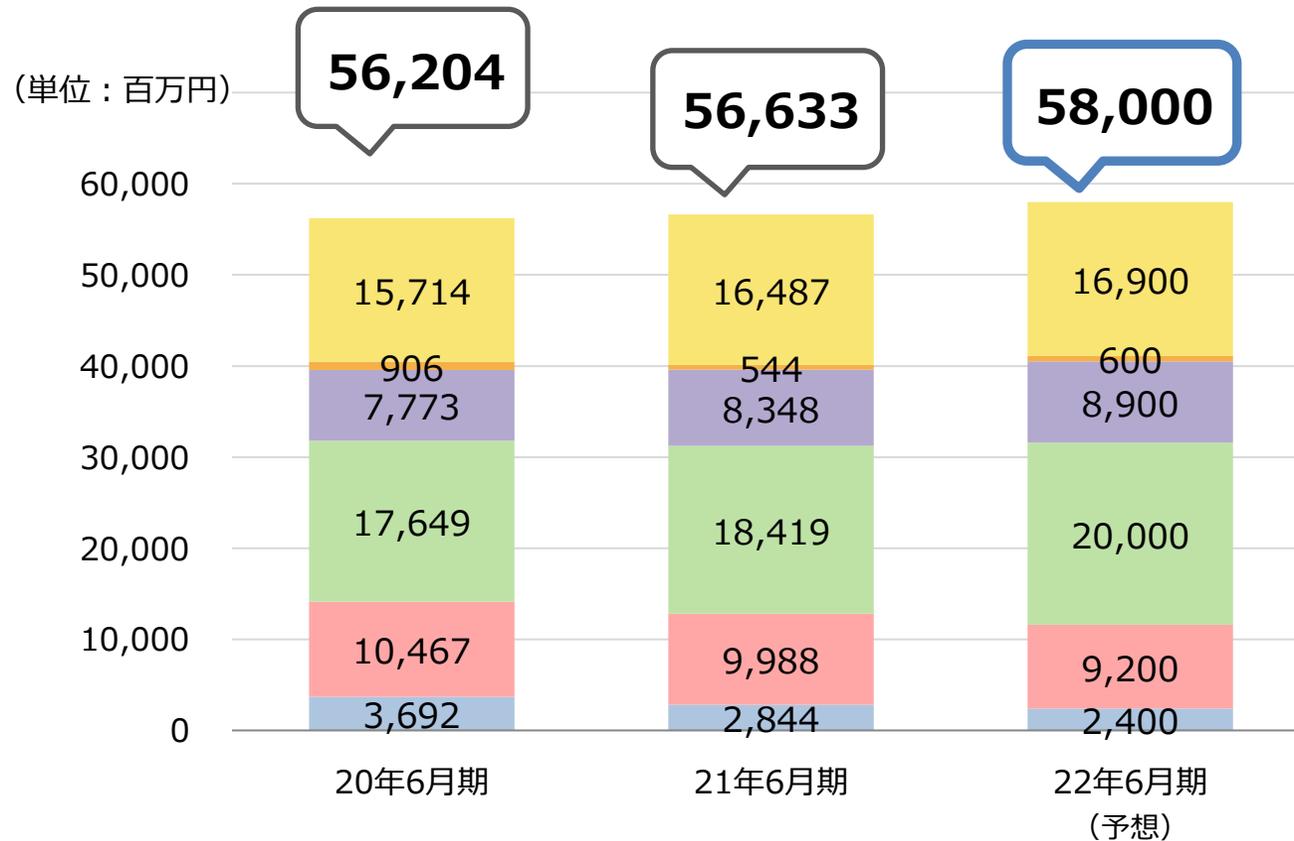
	2021年6月期		2022年6月期（予想）		前年同期比較		主な増減要因
	金額	（構成比）	金額	（構成比）	増減額	（増減率）	
売上高	56,281		58,000		1,719	(3.1%)	・ニューノーマル時代の仕事と暮らし、教育分野のICT化、医療事務分野を中心にタイムリーな提案開発に注力
売上総利益	9,500	(16.9%)	8,700	(15.0%)	▲800	(▲8.4%)	・高付加価値製品の拡販、原価上昇分の価格転嫁による吸収を通じて下期の利益回復に努めると共に、サプライチェーン動向に注意しつつ在庫適正化を進める
販売費及び一般管理費	8,286	(14.7%)	8,300	(14.3%)	14	(0.2%)	
営業利益	1,213	(2.2%)	400	(0.7%)	813	(67.0%)	
経常利益	1,850	(3.3%)	500	(0.9%)	▲1,350	(▲73.0%)	・営業外の収支は慎重を期して、通期でネット1億円のプラスを見積る
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,380	(2.5%)	400	(0.7%)	▲980	(▲71.0%)	・下期特別利益、特別損失は見込まず税金費用と少数株主利益で計175の費用を見込む

- ・為替レートの想定 : 1ドル115円
- ・研究開発費の予想 : 1,100百万円（前年同期比 ▲ 22百万円）
- ・設備投資の予想 : 280百万円（前年同期比 14百万円）
- ・減価償却費の予想 : 670百万円（前年同期比 ▲ 58百万円）

※2022年6月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しています。 前年対比のため、2021年6月期の実績も同基準等を適用したと仮定し表示しています。

2022年6月期 部門別売上高（予想）

上期同様「液晶」「周辺機器」「商品・その他」部門を中心に、ニューノーマル時代の仕事と暮らし、教育分野のICT化、医療事務分野を中心にタイムリーな提案開発を通じて増収を見込む



	前年同期比	増減額	増減率
商品・その他		413	2.5%
特注		56	10.3%
周辺機器		552	6.6%
液晶		1,581	8.6%
ストレージ	▲	788	7.9%
メモリ	▲	444	15.6%

※2022年6月期より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用していますので、前年対比は参考値です。

注力分野

- 変わる職場・働き方
- 教育分野のICT化
- 医療事務分野へのアプローチ
- PlayStation[®] 5 を楽しむ

オフィス



会議規模に応じたラインナップ



カメラ



スピーカフォン



ディスプレイ

ロビー・店舗等



手軽にサイネージ



CO2センサー



小型パソコン
miniPC



※ディスプレイや
miniPC購入で無償DL

サイネージ
アプリ

自宅



居住空間を邪魔しないデザイン



モバイル
ディスプレイ



Wi-Fi ルーター

ハイブリッドワークの 解消

 Web会議
参加者画面に収まらない

→ AI顔追尾で
自動で収まる



カメラ (TC-MS200)

 もたもた
ケーブル繋ぎ変え

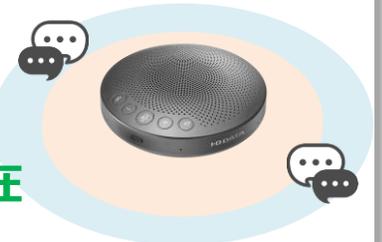
→ ボタン1つで
パッと切替



HDMI無線アダプター (WHD-4KTR1)

 参加者と間取りで迷う
機材選び

→ 目安4→8名
集音範囲切替
→ 無線で配置自在



スピーカーフォン (TC-SPRC100)

 設置後に気付く
「もう少し低ければ...」

→ 回転レバーで
高さぴったり



ディスプレイスタンド (DA-DSM4)

 意外と場所とる
テレワーク用モニター

→ 卓上開放
オプション
あり



ディスプレイアーム/スタンド

 業者頼みのWebセミナー

→ 意外に簡単内製化
→ 数回で元手回収
* 無料お試し
レンタル実施中



iPad連動型 配信機材 (GV-LSMIXER)

中小企業のテレワーク応援

テレワークで **解決**



MPC-LVZ2/TWT

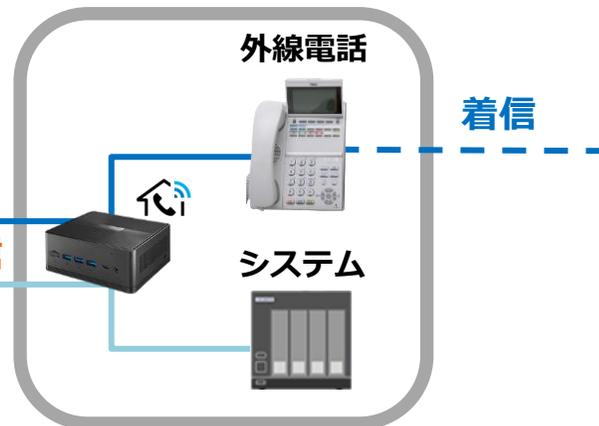
*電話は付属していません

- ・社内システムにリモート接続
- ・外線電話の転送
- ・4ステップで簡単設定
- ・事前認証したパソコンだけ繋がるから安心！

自宅



会社



テレワーク普及率



出典：総務省「令和3年 情報通信白書」195頁内
東京商工リサーチ「第14回『新型コロナウイルスに関するアンケート調査』」より
調査期間：2021/3/1-3/8
<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r03/pdf/n2300000.pdf>
https://img03.en25.com/Web/TSR/%7B39ca8863-bf33-44ce-8ec6-1c4817983b53%7D_20210318_TSRsurvey_CoronaVirus.pdf

テレワーク導入の阻害要因

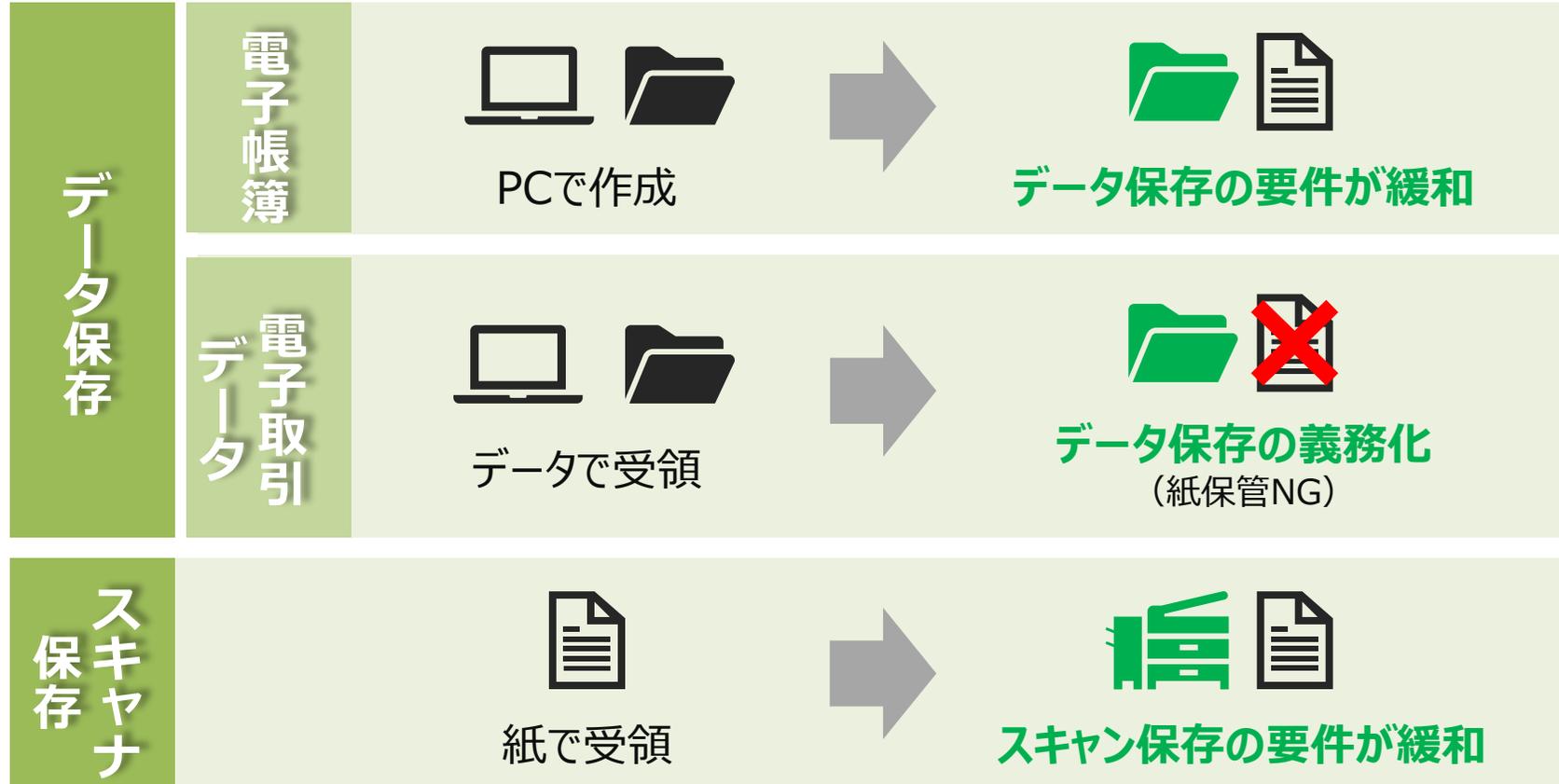
- ・テレワークに適した仕事ではない
- ・テレワークに関する制度がない
- ・サービスの選定・導入ノウハウの不足 **解決**
- ・情報セキュリティへの不安 **解決**

⋮

「電子帳簿保存法」改正 ～ タイムスタンプ専用端末の活用

電子帳簿保存法：要件を満たすことで国税関係の帳簿・書類*の電子保存を認める法律
企業のペーパーレス化が促される方向へ2022年1月1日改正

*帳簿や決算書、請求書など



Point !
下記いずれかを満たすことで
電子保存が可能に

- ・編集履歴の記録
- ・運用ルールの作成
- ・**原本の証明**

タイムスタンプ専用端末
APX2-EVID/5P
をお勧め！



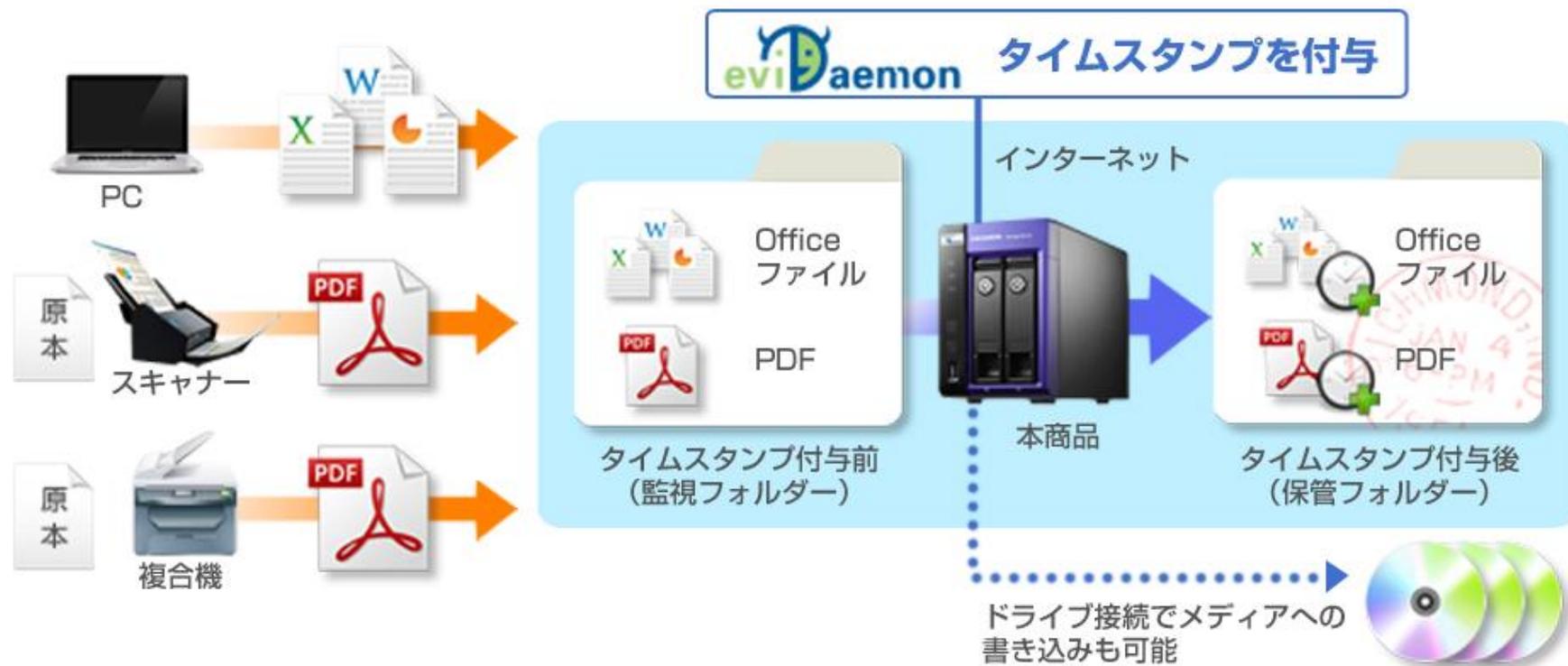
「電子帳簿保存法」改正 ～ タイムスタンプ専用端末の活用

原本の証明に APX2-EVID/5P



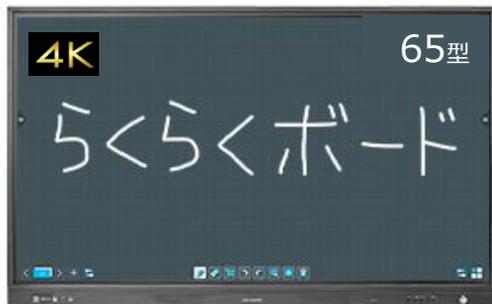
- ✓ 5年間タイムスタンプ押し放題
- ✓ ファイル数制限/追加費用無し
- ✓ 標準規格「PAdES」他に準拠

(直販価格：674,080円)



タイムスタンプとは… 暗号化技術を用いて電子データがある時刻に存在していたことを証明する技術

電子黒板



4Kディスプレイ



てれたっち



取り付けるだけでタッチパネルに！

大型提示装置 ～ 予算に応じた選択肢



大型提示装置 普通教室100%整備 (計 約47.9万件)

整備済 約33.67万件

※2021.3月時点

7.12万件

7.12万件

※左記の残を3か年で均等割りした場合

- 実物投影机
- 指導者用コンピュータ
- 統合型校支援システム
- 学習用ツール (学習活動に共通で必要なソフトウェア)
- 充電保管庫
- 学習用・校務用サーバー
- セキュリティソフト

GIGAスクール構想 (2019年末～21年3月)

- 1人1台端末
- 学校ネットワーク環境の全校整備
- GIGAスクールサポーター (4校に2人)
- 家庭での緊急時オンライン学習環境の整備 (モバイルルータ、カメラやマイク等)

・意外と小さかった…
・画面の映り込みが気になる…

“買って後悔”を防ぐ
無料貸出サービス実施中

2022年6月まで

らくらくボード ~ GIGAスクールにぴったり！

iPad / Chrome版アプリ登場

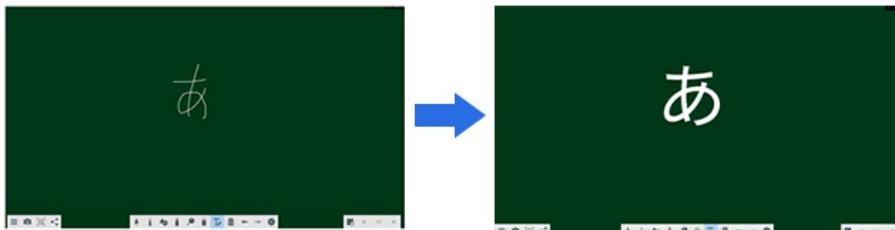
用途に応じて選べる画面表示

1人1台配布された全端末で利用可能に



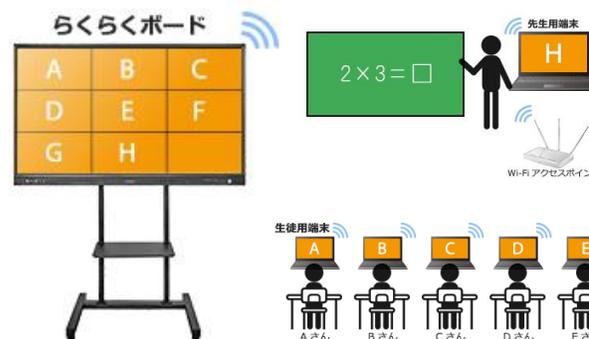
Windows ○
iOS ○
Chrome ○

AI手書き文字認識



手書きに自信がなくても…

自動的にキレイで見やすい文字に！



全員の解答を表示
*最大36画面まで可能！



特定の解答を表示

先生用PCで選択

学校行事をライブ配信

CASE ① 式典の様子を保護者向けに配信



ライブストリーミングBOX



GV-LSMIXER/I
iPad操作型

CASE ② 全校集会を教室で視聴



GV-LSBOX

「オンライン資格確認」専用端末発売中



日本医師会ORCA管理機構推奨品認定
APX-MEDICAL/QC

申込・導入状況

対象施設総数： **22.9万施設 (100.0%)**

顔認証付きカードリーダー申込数：
13.0万施設 (56.8%)

準備完了施設数： **3.8万施設 (16.8%)**

運用開始施設数： **2.7万施設 (11.7%)**

出典：厚生労働省「オンライン資格確認の都道府県別導入状況について」2022年2月6日時点
https://www.mhlw.go.jp/stf/index_14821.html

✓ **2023年3月末までの導入分に補助金支給**

足下のシェア
約20%
(当社調べ)

医療画像参照用モニターも併せて展開

- ・3.6MP対応高解像度&DICOMカーブ対応
- ・キャリブレーション対応



LCD-MCQ271EDB

滑らか 高リフレッシュレートモニター

144Hz

23.6
型



LCD-GC242HXB

165Hz

23.8
型



LCD-GC243HXDB

フルHD

240Hz

24.5
型



LCD-GC251UXB

(60Hz)

27
型



LCD-GCU271XDB

144Hz

31.5
型



LCD-GCU321HXAB

新

4K

速い 高速Wi-Fi 6 ルーター



移す 外付SSD



増す 内蔵SSD



新

株式会社AHCによる 当社に対する公開買付けについて

本件の概要（2022年2月9日公表）

● 株式会社AHCは、当社に対する公開買付けにより非公開化することを公表

（株式会社AHCは、当社代表取締役会長かつ筆頭株主である細野昭雄氏が代表を務める100%出資会社）

● 当社は、本公開買付けに関し賛同の意見を表明すると共に、当社株主の皆様に対して応募を推奨する旨を決議

● TOB価格 ： 1,300円

（前日終値891円に対して45.90%のプレミアム、1ヶ月平均767円に対して69.49%、3ヶ月平均784円に対して65.82%、6ヶ月平均855円に対して52.05%のプレミアム）

● 買付け予定数： 7,256,698株を下限とし、上限は設定せず

（買付け予定数の下限は、いわゆるマジョリティ・オブ・マイノリティに相当）

● 今後のスケジュール

- TOB期間 ： 2022年2月10日～3月28日（30営業日）
- TOB結果公表： 2022年3月29日
- 決裁日 ： 2022年4月 4日
- 株式併合に係る臨時株主総会の開催： 2022年5月下旬頃
- 株式併合の効力発生 ： 2022年6月下旬頃（左記の効力発生2営業日前に上場廃止）

* 資料お取扱い上のご注意 *

1. 本資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。
2. 本資料中の業績予想ならびに将来予測に関する記述は、当社が資料作成時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済情勢の変動や予測不可能な不確定要因の影響を受けます。従って、実際の業績は本資料中の予想に関する記述とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。
3. 本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

I-O DATA